家賃債務保証会社の日本賃貸保証に取材して、驚いたことがあった。家賃未入金の契約者を訪問する際に「生活応援グッズ」を渡しているというのだ。その結果、普段連絡が取れなかった契約者と連絡が取れるようになったケースが増えているという。「私たちは連帯保証人として賃借人様に寄り添うことを大切にしている」という梅田真理子社長の話に、童話「北風と太陽」の教訓が浮かんだ。

（永井）